

南那珂の普及活動 (普及活動月報)

令和8年4月
南那珂農林振興局
(南那珂農業改良普及センター)

I 管内農業・農村の主な動き

1 日南市、串間市のSAP会議の総会が開催

6日に日南市SAP会議の総会が創客創人センターで、24日に串間市SAP会議の総会が道の駅くしまで開催されました。

日南市SAP会議では、新たに選出された高橋理事長のもと、小学校と連携したコスモス畑のイベントや県外視察などに取り組むことが承認されました。

串間市SAP会議では、武田理事長のもと、SAP農園でのパイナップル生産や園児達を対象とした食育活動などに取り組むことが承認されました。

普及センターでは、日南市、串間市等の関係機関と連携し、引き続き青年農業者の意欲的な活動を支援していきます。



日南市SAP会議総会



串間市SAP会議総会

2 令和8年度4月期子牛品評会が開催

23日に、南那珂地域家畜市場において、4月期子牛品評会が開催され、34頭の出品がありました。

結果は、串間市大東支部の星田浩一氏の「みか10号（孔明桜×美穂国×忠富士）」が優等賞首席、串間市大東支部の井手達也氏の216号（福晴茂×耕富士×忠富士）」が2席、南郷支部の鳥越春枝氏の「ちほこ号（白隆鵬×美穂国×福之国）」が3席を受賞しました。



表彰式の様子

3 令和7年度はまゆう生産牛部会の3支部が総会を開催

27日に、日南支部及び南郷支部、28日に串間支部の生産牛部会の総会が開催されました。

総会後の研修会では、(株)大和フロンティアの田中代表より、「笹 TMR ヤマト」についての研修会が実施されました。



総会（南郷支部）の様子

4 令和8年度南那珂管内畜産関係事業説明会及び飼料作物部会総会が開催

28日に、串間市役所にて、畜産関係の事業説明会が開催され、振興局より今年度の事業内容が説明されました。

同日、飼料作物部会の総会を開催しました。普及センターより、令和7年度に実施した実証展示圃（飼料用稲・イタリアン）の成績紹介を行いました。また、今年度の活動について協議しました。今後も、当地域に適した飼料作物の選定や土壌分析を行い、良質粗飼料の確保にむけて、普及を図ります。

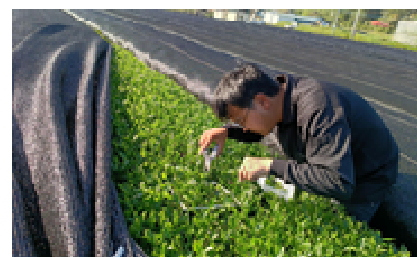


事業説明会の様子

5 令和8年産一番茶の摘採開始

12日に、日南市で、一番茶の摘採が始まりました。

今年の萌芽は平年より2～3日遅くなったことから、摘採も平年より遅れて始まりました。今年の茶の情勢はよく、初入札では過去最高の平均単価を記録しました。また、天候が不安定であり、長期の降雨が続いていることから晴れた日に効率的に摘採を行うなど計画的な栽培管理の実施を呼びかけました。



萌芽調査の様子

II 主な普及指導活動等の取組

1 地域プランに基づく普及活動

No.1 スマート農業を実装する多様な水田経営モデルの育成

1) 飼料イネにおける乾田直播の播種を実施

22日に、串間市の「みのさきファーム」のほ場において、機械メーカーの協力のもと、飼料イネ「ミナミュタカ」乾田直播の播種作業が行われました。

生産者からは、育苗箱の運搬や積み込み作業がないため、田植え時の労力が軽減されるとの意見がありました。

今後も、引き続き出芽状況や生育等の確認を行いながら、支援していきます。



播種作業の様子

No. 2 技術革新により高収益生産に挑む儲かる野菜産地の実現

1) 地区営農振興協議会野菜部会総会並びに第1回技術員会の開催

28日に、野菜部会総会並びに第1回技術員会を開催し27名が参加しました。

総会では議事全てが承認され、役員の変更も行われました。続く技術員会では各品目の生育概況の共有のほか、作年度の展示ほ実績や今年度の展示ほ進捗状況について協議しました。

今後関係機関と連携し、産地の活性化と技術の普及に努めていきます。



総会の様子

2) 夏秋ピーマン（雨除け栽培）の展示ほ調査の実施

8日と24日に、夏秋ピーマンの展示ほ（保水材処理区・無処理区）において生育調査を実施しました。

現段階で処理による顕著な生育差は見られず、初期生育は両区ともに安定しています。

今後は、乾燥ストレスが高まる5月以降の動向を注視し、高温条件下における保水材の萎れ軽減効果や持続性について継続して検証を行います。



定植42日目の様子（24日撮影）

3) スイートコーン出荷目揃え会

9日、JAはまゆう地区本部主催のスイートコーン出荷目揃え会が開催されました。本検討会では、農協指導員等による3月末時点における生育状況の共有及び4月以降の栽培管理に関する講習を実施し、安定出荷に向け、現物を見ながら目合わせを実施しています。

本年産の生育状況は、2月に霜害の影響が見られたもののその後回復しました。3月に再度霜害を受け、葉枯れが確認されたものの、その後は順調に生育しています。



目揃え会の様子

No. 3 産地構造の改革による足腰の強い肉用牛産地の実現

1) 和牛コンソーシアムの巡回を実施

14日に、和牛コンソーシアム（※）の対象農家6名（日南市1名、串間市5名）の巡回を行い、作年度の成績を元にした課題の洗い出しや、取組目標の検討を行いました。

今後も引き続き定期的な巡回を行い、生産性向上を目的とした牛の飼養管理について支援します。

※生産性向上のために、畜産協会、各地域のJA、NOSAIみやざき、市、普及センターが連携して指導する組織。

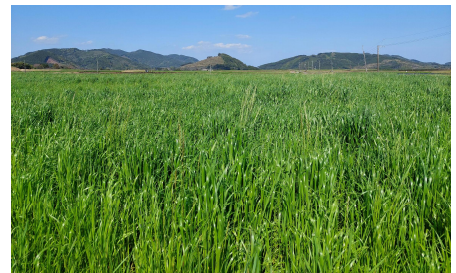
2) 肉用牛重点指導プロジェクトの巡回を実施

23日に、重点指導プロジェクトの対象農家3名（串間市3名）の巡回を行い、子牛の体測等を行いました。

3) 飼料作物展示ほの収量調査の実施

9日に、串間市のほ場にて、いもち病抵抗性イタリアンライグラス「九州5号」の再生草の収量調査を実施しました。また、16日、日南市のほ場にて、施肥効果比較展示ほ（エンバク・イタリアンライグラス混播）の収量調査を実施しました。

引き続き、地域に適した栽培方法について調査を行うなど飼料作物の安定生産を支援していきます。



展示ほ（九州5号）の様子

No. 4 県内一のかんきつ、スイートピー産地を未来につなげる仕組みづくり

1) 就農希望者の研修状況確認を実施しました。

24日に、かんきつ農家を目指して研修中の就農希望者の状況確認を行いました。今回は県農業振興公社が実施する就農準備資金活用者に対する確認巡回と連動し、管内で研修中の2名を対象に、本人及び研修受け入れ農家から研修状況の聞き取りを行いました。

いずれも受け入れ農家の経営基盤を承継して令和8年度就農を予定しており、意欲の高い研修態度で、技術の習得も進んでおり、評価も高く、就農後の活躍も期待できる状況が見てとれました。引き続き、就農希望者の受け入れ態勢づくりや経営基盤の承継による持続可能な産地づくりを支援していきます。



就農状況確認の様子（県、市、公社）

2) 地区営農振興協議会花き部会総会並びに第1回技術員会の開催

28日に、花き部会総会並びに第1回技術員会を開催しました(20名参加)。総会では議事全てが承認され、役員の変更も行われました。

続く技術員会では各品目の生育概況の共有のほか、作年度の展示ほ実績や今年度の展示ほ計画について協議しました。

また担い手担当から、スイートピーの新たな担い手確保の取組や関連事業について情報共有が行われました。今後も関係機関と連携し、産地の活性化と技術の普及に努めていきます。



技術員会の様子

3) 地区営農振興協議会果樹部会露地かんきつ開花調査及び総会、第1回技術員会の開催

22日に、南那珂地区果樹技術員会において、管内の露地かんきつの開花調査、総会、第1回技術員会を開催しました。

開花調査の結果は、温州みかん「日南1号」の満開日は平年より3日早い4月25日で、着花量は平年並み、新梢量は平年よりやや少なく、園地や樹でばらつきがみられました。

総会では議事全て承認され、続く技術員会では各品目の生育概況の共有のほか、今年度の展示ほ調査の進捗を確認しました。

また、担い手担当とともに、かんきつ産地維持に向けた取組について情報共有や今後の活動スケジュールの確認を行いました。

今後も関係機関と連携し、安定生産に向けた支援を行っていきます。



開花調査の様子

2 地域課題一覧に関する普及活動

1) JAみやざきはまゆう地区本部及び串間市大東地区本部青年部総会の開催

10日に、JAみやざきはまゆう地区本部青年部総会が開催され、青年部会員88名のうち、会員34名が参加しました。令和7年度事業実績及び令和8年度事業計画等のすべての議案が承認されました。

また、16日に串間市大東地区本部青年部総会も開催され、青年部会員105名のうち、会員32名が参加し、令和7年度事業実績及び令和8年度事業計画等のすべての議案が承認されました。



総会の様子

2) JAみやぎき串間市大東地区本部農業経営者組織協議会総会の開催

27日に、串間市大東地区本部農業経営者組織協議会総会が開催され、令和7年度事業実績及び令和8年度事業計画等のすべての議案が承認されました。総会后に、日南税務署署長を講師に迎え、「知っておきたい相続税・贈与税」をテーマに、相続、贈与のポイントや注意点等についての講演が行われました。



総会の様子

3) JAはまゆう及び串間市大東両地区本部女性部総会の開催

17日に、JA串間市大東地区本部で、24日にJAはまゆう研修館で各JAの女性部総会が開催されました。

総会は、「元気ですか～」の元気と笑顔を引き出す魔法の掛け声により開会し、食と農を次代に引き継ぎ、女性の社会的・経済的地位の向上に向けた取組への機運が高まりました。所長からは、女性が元気な地域は活力があります、女性部の声を伺い、一体となって支援しますと発信しました。



女性部部長の挨拶

4) 促成ピーマンおよび促成きゅうりの防除暦の検討会開催

20日に促成ピーマン、30日に促成きゅうりの防除暦の検討会を開催しました。

今作の管内の病害虫発生状況を基に、次作へ向けた農薬の選定や使用回数の確認等を行いました。今後、栽培講習会等で生産者への周知を行い、難防除害虫の防除対策の普及を進めていきます。

5) 日南市ほおずき生産者組合 第1回栽培講習会・現地検討会

13日に、日南市ほおずき生産者組合員を対象に関係機関と栽培講習会・現地検討会を開催しました（9名参加）。栽培講習会では、ほおずきの栽培管理並びに病害虫および今年度版の防除暦等について情報提供を行いました。また、現地検討会では2件の生産者ほ場に伺い、生育状況等を確認しました。

今後も、定期的に栽培講習会等で生産者への情報提供を行っていきます。



講習会の様子

6) ほおずきの展示ほ調査の実施

近年ほおずきでは、実の老化による等級低下が問題となっており、今年度展示ほを設け、定植時期の違いによる影響を調査します。

15日と27日に、定植後の生育状況調査を実施しました。現段階では顕著な違いは見られませんが、今後収穫時期まで定期的に調査し、実の老化の影響を検討し安定した収量確保を進めていきます。



初期生育の様子

7) JAみやざき串間市大東地区本部及びはまゆう地区本部一番茶出荷協議会の開催

8日に、JAみやざき串間市大東地区本部、翌9日にはまゆう地区本部にて、それぞれ一番茶出荷協議会が開催されました。会議では、茶流通情勢報告のほか、8年度茶の出荷取り扱い及び補助事業等について説明がありました。

普及センターからは生育状況報告と、今後の茶園管理について説明するとともに、農作業安全についての注意喚起を行いました。

8) 侵入警戒有害動植物の侵入調査を実施

本県への侵入警戒害虫であるミカンコミバエ種群（管内8箇所）のトラップ調査を実施し、いずれも誘殺は確認されませんでした。

今後も、南那珂地域への侵入・まん延を防止するため、定期的な調査を実施していきます。

農業者、漁業者、県民の皆さまの「知りたい！伝えたい！相談したい！」にお応えします！

ひなたMAFiN
Miyazaki Agriculture and Fisheries Navigation

宮崎県農業・水産業ナビ

ひなたMAFiN

マフィン

農業・水産業に関する

- 多様な情報をホームページでわかりやすく提供！
- タイムリーな情報をSNSなどを活用して発信！
- 皆さまの思いや意見を集約！

ひなたMAFiN

メルマガ登録はこちら